

## 都市の緑化樹の働き

### 街路樹の主な効用

- 交通の安全** 運転手の視線誘導, 明暗の順応, 対向車などの遮光, 防風, 防雪など。
- 修景の効果** 風致景観の向上, 通行の快適性(癒し効果), 地域特性の演出など。
- 環境の保全** 騒音の緩和, 大気の浄化, 二酸化炭素の吸収, 微気象の緩和, ヒートアイランド化現象の防止, 防火など。



街路樹がない場合の風景



街路樹を植栽した場合の風景

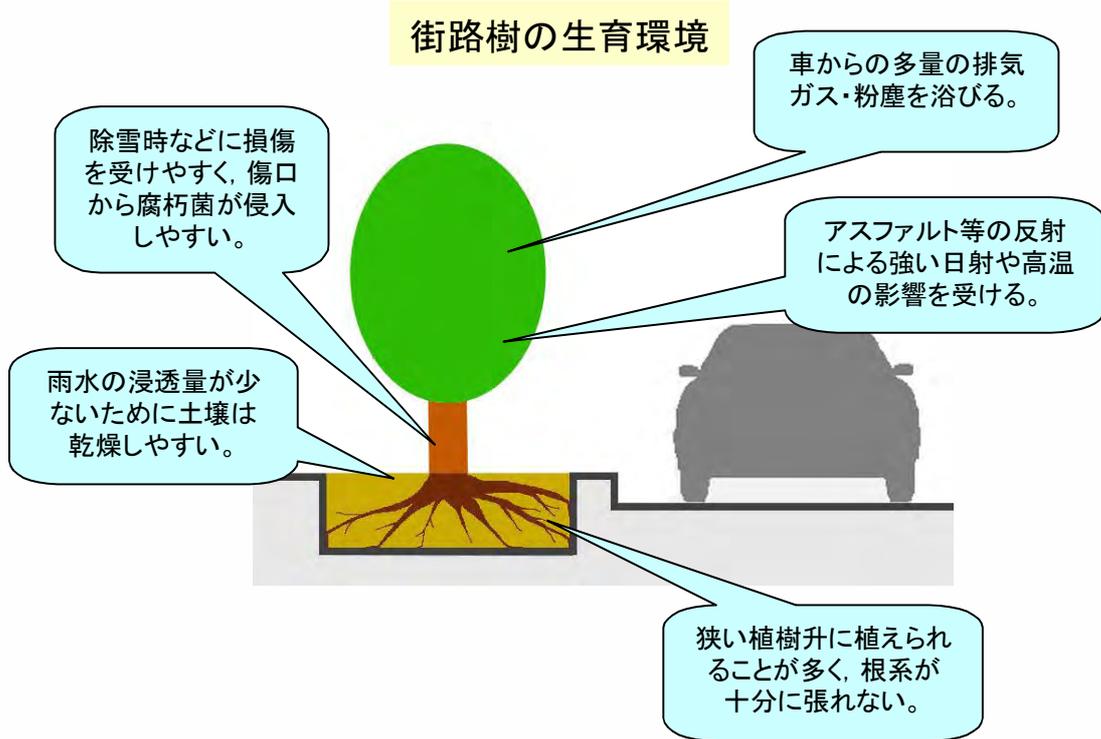
### 公園樹の主な効用

- 修景の効果** 風致景観の向上, 快適性・安らぎの提供, 地域の特性の演出など。
- 環境の保全** 騒音の緩和, 大気の浄化, 二酸化炭素の吸収, 微気象の緩和, ヒートアイランド化現象の防止, 防風・防雪, 防火など。
- 野生生物の生息環境** 野生動植物の生息・生育環境の提供, 遺伝資源の保存など。



みどり豊かな公園

## 緑化樹を取り巻く生育環境



## 公園樹の生育環境

- ・都市公園では基盤整備された箇所が多く、貧栄養で堅く、通気性、通水性に劣る土壌が多い。
- ・土壌が踏み固められて通気性がさらに悪くなったり、根系が地表面に露出して損傷することがある。
- ・脊悪土壌と人為的傷害によって、根は表層の浅い部分に集中して張るために支持力が低く、根返りが発生しやすい。
- ・草地に植栽された樹木は、草刈り時に樹皮等の損傷を受けやすい。



人々が集う公園では土壌が踏み固められ、通気性や透水性が悪くなりやすい